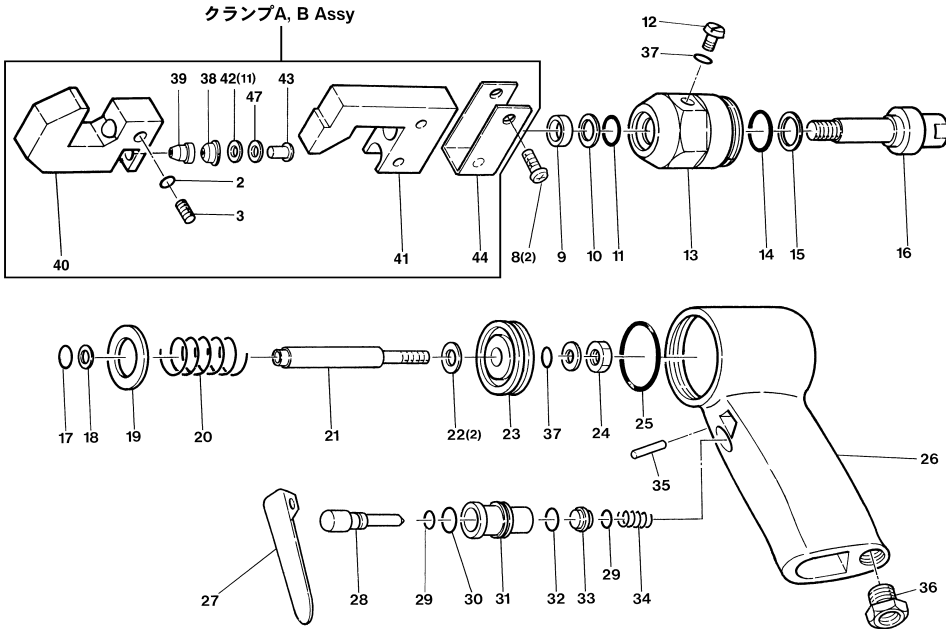


部品分解図

SP-1600B

5.5mm用 パンチ・フランジツール



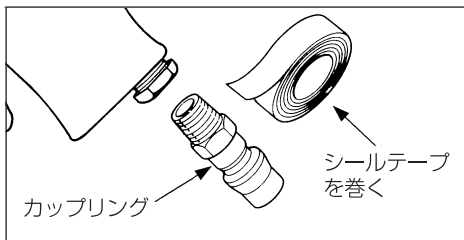
パーツリスト

番号	パーツNo.	名称	個数
●2	1600B-02	シール	1
●3	1600B-03	セットスクリュー	1
8	1600B-08	スクリュー	2
9	1600B-09	オイルシール	1
10	1600B-10	バックアップリング	1
11	1600B-11	オーリング	1
12	1600B-12	オイルプラグ	1
13	1600B-13	ロックナット	1
14	1600B-14	オーリング	1
15	1600B-15	バックアップリング	1
16	1600B-16	スピンドル	1
17	1600B-17	オーリング	1
18	1600B-18	バックアップリング	1
19	1600B-19	スペーサー	1
20	1600B-20	スプリング	1
21	1600B-21	ピストンロッド	1
22	1600B-22	ワッシャー	2
23	1600B-23	ピストン	1
24	1600B-24	ナット	1
25	1600B-25	オーリング	1
26	1600B-26	ハウジング	1
27	1600B-27	スロットルレバー	1
28	1600B-28	バルブピン	1
29	1600B-29	オーリング	2
30	1600B-30	オーリング	1
31	1600B-31	スロットルブッシング	1
32	1600B-32	オーリング	1
33	1600B-33	スロットルバルブ	1
34	1600B-34	スプリング	1
35	1600B-35	レバーピン	1
36	1600B-36	エアークレジット	1
37	1600B-37	オーリング	2
●38	1600B-38	ブッシング	1
●39	1600B-39	ダイス	1
●40	1600B-40	クランプA	1
●41	1600B-41	クランプB	1
●42	1600B-42	ワッシャー(1セット11ヶ入り)	1
●43	1600B-43	ピン	1
●44	1600B-44	ガード	1
45	1600B-45	ワッシャー	1
46	1600B-46	SP-1600BクランプA,B Ass'y (2,3,38,39,40,41,42,43,44,47)	1

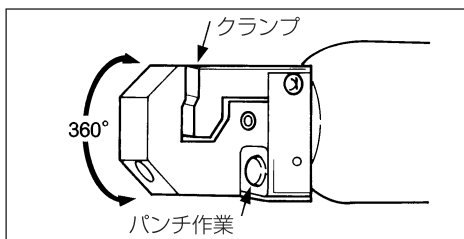
改良のため、仕様を変更する場合があります。

ご使用方法 SP-1600B

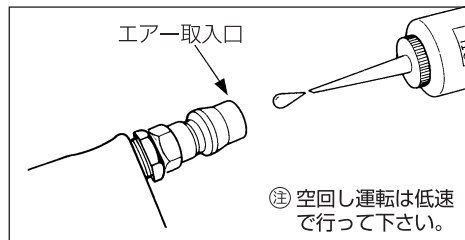
1.カップリングのネジ部にシールテープを巻きつけ、エアもれのないように、エア取入口にしっかりと取り付けて下さい。



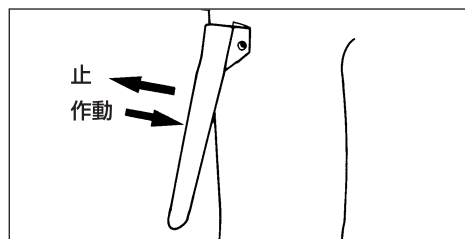
3.給油が終わったら、いったんエアークレジットを取り外し、パンチ作業かフランジ作業かによってクランプの向きを調節して下さい。



2.作動前にエアークレジットより、スピンドル油がタービンオイルを数滴入れて、軽くならし運転を行い、可動部分に油をなじませて下さい。



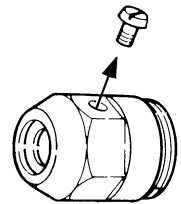
4.位置決めをしたら、スロットルレバーを引いて作動させて下さい。



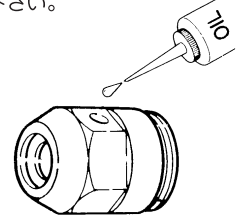
＜油圧オイルの入れ方＞

オイルが不足したら、下記の要領で注油して下さい。

⑬ロックナット部の⑫オイルプラグを外して下さい。



油圧オイル#30～#40くらいのものを満タンまで注入して下さい。



⚠ 警告：必ずエアークレジットを外して行って下さい。

SP-1600B

⚠ 取扱上のご注意

- 作業中は絶対にクランプ部に触れないで下さい。
- 多少の振動を伴いますので、なるべく連続作業は避け、休憩しながら作業して下さい。

- クランプ部を回転させる時は必ずエアークレジットを外して行って下さい。